

第575号  
平成23年 6月



# 広報やわた

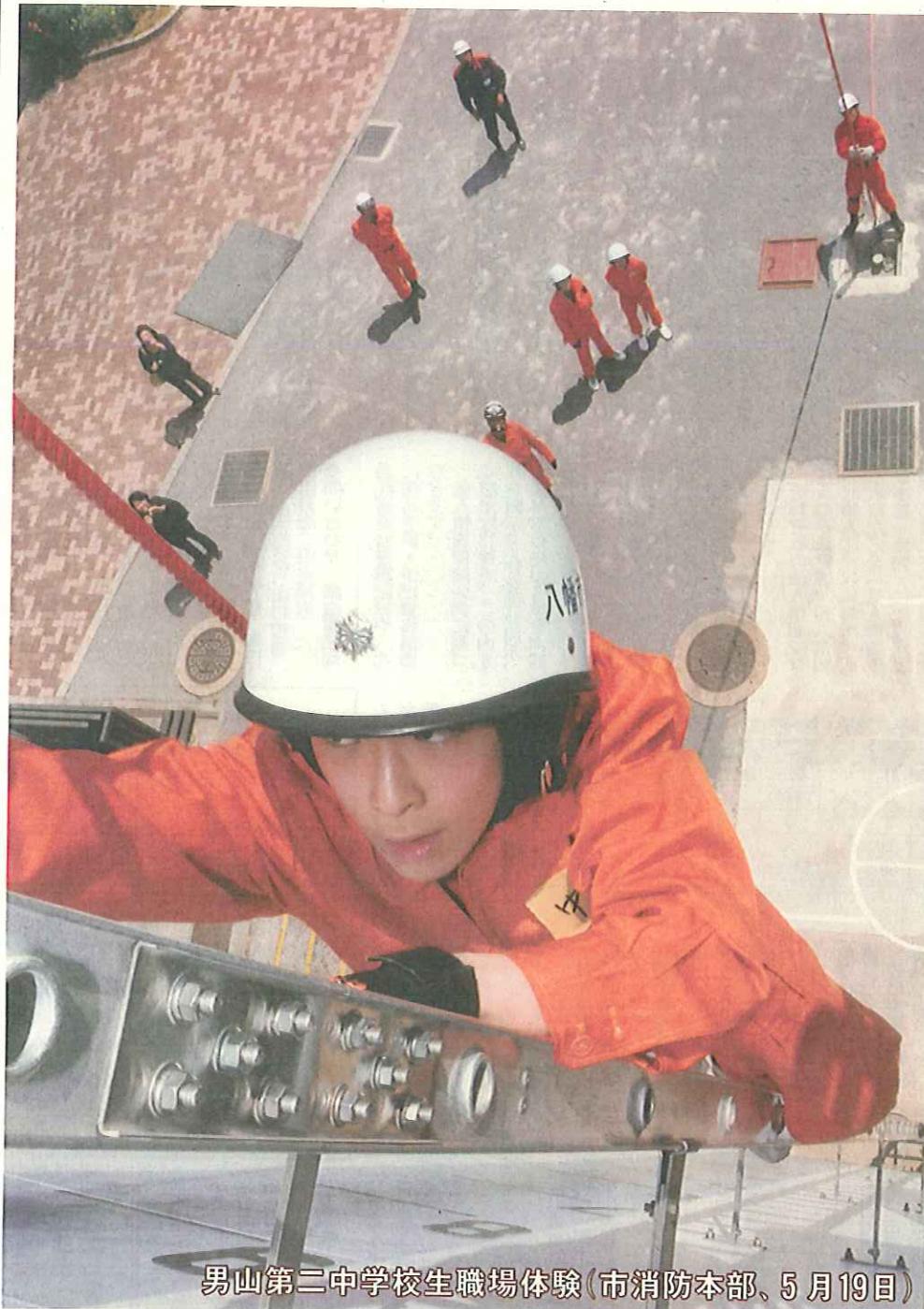
ホームページ  
<http://www.city.yawata.kyoto.jp/>

発行・八幡市役所 編集・政策推進部秘書広報課

〒614-8501 京都府八幡市八幡園内75 電話(075)983-1111 FAX(075)982-7988

平成23年(2011年) 5月1日現在  
人口7万4124人 前月比43人減  
男:3万6322人 女:3万7802人  
世帯 3万1086世帯  
動き 出生 38人 死亡 46人  
(4月分) 転入 223人 転出 258人

広報やわたは、古紙を配合した再生紙と  
環境にやさしい植物インクを使っています



男山第二中学校生職場体験(市消防本部、5月19日)

## 今月の主な内容

- 市議会正副議長決まる、第5次行財政改革実施計画を策定 2面  
市職員が出席講座、地デジ相談コーナーを開設 3面  
市税は納期内に納付を、障がい者の軽自動車税を減免 4面  
お勧めのウォーキングコース募集、国民健康保険料が決定 5面  
防災特集、東日本大震災関連 6面

- 介護予防のために、子育てすくすく 7面  
環境特集 8、9面  
情報ひろば(市政・スポーツなど)・あなたも一言 10、11面  
年金・相談・短信・生活・図書館 12、13面  
保健医療(健康診査など) 14、15面  
まちの話題(パワースポット巡り、緑のカーテン、水防訓練、こども祭り) 16面

## 6月のカレンダー(予定)

1 水	人権相談(特設)〈八幡人権・交流センター〉 13時~16時
2 木	
3 金	
4 土	松花堂ふれあい市(11、18、25日)〈松花堂美術館〉 9時~10時 人権教育学習講座 記念講演〈市文化センター3階会議室3〉 14時~15時30分
5 日	「まちかどのごみ」ゼロの日〈八幡市駅ほか〉9時~流れ橋ふれあい市(12、19、26日)〈四季彩館〉 10時~12時
6 月	
7 火	障がい児者相談(知的・肢体・聴覚)〈男山公民館〉 13時~15時 多重債務法律相談(予約制)〈生活情報センター〉 13時~16時 弁護士相談(予約は5月31日~)〈市文化センター2階会議室1〉 13時15分~16時
8 水	
9 木	女性専門相談(予約制) 〈八幡人権・交流センター〉 13時30分~16時30分
10 金	
11 土	
12 日	佐藤康光杯争奪将棋大会 〈市文化センター小ホール〉 9時30分~
13月	人権相談〈八幡人権・交流センター〉 13時~16時
14火	弁護士相談(予約は7日~) 〈市文化センター2階会議室1〉 13時15分~16時
15水	ふれあい福祉相談(出張相談)〈八寿園〉10時~14時 団塊の世代地域ディビューサー相談〈生涯学習センター〉 10時~12時
16木	視覚障害者協会 講演会 〈生涯学習センター〉 13時30分~15時
17金	行政相談〈市文化センター2階会議室1〉 10時~12時・13時~16時
18土	
19日	
20日	
21火	農産物の即売会〈市役所前広場〉 12時~ 人権相談〈生涯学習センター〉 13時~16時 弁護士相談(予約は14日~) 〈生活情報センター〉 13時15分~16時
22水	
23木	司法書士相談(予約制)〈生活情報センター〉 13時30分~16時 女性専門相談(予約制)〈八幡人権・交流センター〉 13時30分~16時30分
24金	年金相談(予約制)〈市文化センター2階会議室1〉 10時~16時
25土	じゃがいも収穫体験(四季彩館集合)9時30分~12時
26日	
27月	人権相談〈八幡人権・交流センター〉 13時~16時
28火	
29水	
30木	



# 市職員が出前講座

## 介護や健康、市の歴史を説明

### ■市の出前講座

明日の八幡を考えよう 情報をお届けします『広報やわた』
知恵と勇気で、消費者被害 を防ごう
八幡市の台所事情 災害時における自助共助について
身近な人権問題
女性の問題はみんなの問題 未来の子どもたちに何を残 せますか
ごみゼロ大作戦 歴史散策による観光のまち づくり
障がい福祉制度を利用しよ う
地域で助けての小さなサイ ンをキャッチして
介護保険の基礎知識
いきいき介護予防事業

いきいき健康ライフ
国民健康保険の制度
後期高齢者医療制度
まちづくりのルールとして の都市計画について
八幡市の道路網について
橋の老朽化と対策
火災を発生させないまちづ くり
救急車がくるまでにあなた ができること
おいしい八幡の水道水
下水道の維持管理について
美人で力持ち!「相応院・ お亀の方」
八幡の歴史
あっ、図書館 ~生活のヒントあります~
地方議会のしきみ

市は、市職員が講師となり、市民団体やグループ等の会議や会合などに出向き、行政の仕組みや事業、施策などを説明する「出前講座」を行っています。講座は介護、防災、健康、

平成22年度は35件の依頼があり、864人が受講されました。依頼が多くなった

います。

今年度の出前講座は表のとおり。講座の所要時間は意見交換を含めて1時間程度です。

※会場の手配や開催のお知らせ、当日の進行は、申し

申込み(依頼)  
◆問い合わせ 秘書広報課

出前講座を希望される団体は、開催日1ヶ月前まで

に、市役所2階の秘書広報課備付けの用紙に必要事項を記入し、申し込んでください。市職員への謝礼は不要です。

◆問い合わせ 秘書広報課

以内の小論文に住所、氏名、生年月日、性別、電話番号を記入のうえ、(〒

614-8501市役所)水道総務課へ郵送または直

接提出。

◆問い合わせ 秘書広報課

※提出された小論文は返却できません。

◆問い合わせ 秘書広報課

地デジの準備はお済みですか?

地デジ  
相談コーナーを開設

地上アナログテレビ放送は、7月24日に終了し、地上デジタルテレビ放送(地デジ)に移行します。テレビ画面右上に「アナログ」と表示されている

テレビは映らなくなります。地デジ受信の準備がお済みでない方は、地デジ

相談コーナーを是非ご利用ください。

また、テジサボ京都では、電話相談や高齢者宅への戸別訪問も実施していますが、相談への影響

で、特に多重債務相談が前年

度の56%と半減したことがあ

りました。

★相談件数が大幅に減少

平成17年度より年々減少していった相談件数は、

平成21年度(689件)

では増加したものと見

る。相談件数が大幅に減少する要因と思われます。

◆問い合わせ テジサボ京都(総務省

京都府テレビ受信者支援センター) 330-3030(平日午前9時~午後9時、土・日・祝午前9時~午後6時)、FAX212-9115

※開設時間はいずれも午前9時~午後5時。

◆問い合わせ テジサボ京都(総務省

京都府テレビ受信者支援センター) 330-3030(平日午前9時~午後9時、土・日・祝午前9時~午後6時)、FAX212-9115

◆問い合わせ 生活情報セ

ンター 983-8400

はありますでした。

★投資トラブルの増加

前年度比で未公開株

や社債などの投資被害、特

に二次被害に関するトラブル

が2倍に急増し、70歳以

上の高齢者の被害が増加し

ました。

★有料情報サイト関連の

増加

携帯電話やパソコンによ

るアダルトサイトなど、有

料情報サイトによる相談は

相変わらず増加し、出会い系

サイトの被害やワンクリ

ック請求での請求画面が消

みました。

◆問い合わせ 生活情報セ

ンター 983-8400

えないので相談が自立ち

ました。

★電話勧誘販売の増加

例年多かった通信販売は

減少し、反対に電話勧誘販

売が12件から28件と2倍以

上に増加しました。未公開

株などの投資話の勧誘が急

増したことが要因と思われ

ました。

◆問い合わせ 生活情報セ

ンター 983-8400

ます。

※全体の相談件数は減少

していませんが、高齢者を

中心に悪質な被害は後を

絶ちません。おかしいと思

った時は早めにご相談くだ

さい。

◆問い合わせ 生活情報セ

ンター 983-8400

ます。

◆問い合わせ 生活情報セ

ンター 983-8400